

この句会は、長工昭和36年電気課程卒業生を中心とし、本人、その伴侶、家族等から投句を頂きます。投句された川柳(とは限りませんが)は「川柳到着便」で公開します。公開された川柳に"共感"や"なるほど"など心に残る句が有れば、その句番を教えて下さい。これは一次審査の投票ですから同級会への参加に他なりません。

最終審査は、同級会参加者の投票を加えて参考にします。最終選考は川柳幹事にお任せください。

川柳到着便(千秋楽)……いよいよ川柳到着便も最終便です、同級会当日の白熱戦を期待します……

| 句番 | 投句 (黄色ハッチングは前回以降の到着分です) | 寸評 (川柳幹事の戯れ言) |
|----|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 喜寿にして 人生初の 五七五 | 出来たじゃないか、もう一句。なかなか素質ありますよ、あなた |
| 2 | 喜寿となり まだ返せない 免許証 | おいらは車無しでは暮らせない。田舎は都会とちがうからねえ～ |
| 3 | 喜寿ですよ せめて顔だけ なあお前 | なんとか来れないの～佐々木幹事の切ないこころうち汲んでネ |
| 4 | どこ行った ひたいの めがね声出さず | このくらいなら認知症にはまだまだ余裕こんな句が読めるうちは |
| 5 | 健康の テレビ番組 みな入れた 雑炊喰えば 死にはせんとか | どの番組も印象操作だけなんじゃ日本のマスコミはだめだねホント |
| 6 | お宝は エレキのとも(同級生)と 喜寿の歳 | 金で買えないお宝ですか？皆さんいろいろそう言えばそうだけど |
| 7 | 同級会 どんな酒でも 吟醸酒 | 夜なべで呑んで話すは、吟醸酒の味わい。(酒の味なんてド～でも) |
| 8 | あの顔も この顔もあり 同級会 | 生き抜いた足跡は顔にあり、逢うことが一番のご馳走ですよ |
| 9 | おじいちゃん そわそわ見てる カレンダー | お孫さんにしっかり見られてますね ねえおじいちゃん、同級会？ |
| 10 | 傍の眼は 老いぼれなんだ 若づくり | 自分ではまだまだ若いつもり、でもあなたの背中が円いんですけど |
| 11 | 菊じいと 喜寿の違いはどこにある 違いはな、画(格)の違いじゃて 菊じいよ | 他人との比較かな？良く分かんるところがまたいいようで～ |
| 12 | 指を折り オチはどうする？ 脳トレで | オチは川柳の命ですさあどんな風に落すかな？腕のみせどころデス |
| 13 | 自分流 振りかざしては 嫌われて | 早とちりと思ひ込みで他を非難する近年蔓延の「老人性正義感症候群」 |
| 14 | 友思う 病癒える日 願う日々 | そ～だあネ、この想いがふっと頭に浮かぶ近況報が多くなりましたね |
| 15 | 立ち上り 一步踏み出し なんだっけ | よしやるぞアレ！なにやるんだったっけ？また座り直して思い出す |
| 16 | 鍵かけて また開けて見る 家の中 | 出掛けるぞ～いまガス止めたっけ？あなたが止めたんでしょ！ |
| 17 | つれあいの 小言うるさく 思えども 無いとなったら 寂しかろうな | 友の今を想い、彼の思いを自らにオーバーラップした心優しい秀句 |
| 18 | 喜寿の会 パソコン打ったら 危住の階 | トイレも近い、畳のヘリも障害物、まして階段 オレ嫌だ～ッ！ |
| 19 | 友に問う 病癒える日 来るやるか きっと来ませ 菊じいさん | 未来は努力する者の為にある、ホントにそうあって欲しいのですが |
| 20 | 病院で 良く会う人は 元気です | 私は、ショボン！そういう貴方も病院でいつも違っているんじゃない |
| 21 | ここまでと 決めてまた注(つ)ぐ このグラス | もう一杯、呑めば飲むほどに自制心は薄らいで…まよもう一杯 |
| 22 | 別寝室 気まま・熟睡 よ(夜?世?余?)は平和 | 歯・眼・ちん劣化、老いては互いに無関心こそが円満のもと？ |
| 23 | こわいもの 見たさに開く 喜寿の会 | 長工時代のあの顔あの声、から数十年、逢いたいな～ あの人に～ |
| 24 | 這えば立て 立てば歩めと リハビリ中 | 昔我が子に想ったが、今はその子に言われている、頑張らなくっちゃ |
| 25 | 俺様の 偉いところは 何も無い | そう言って、威張る俺(詠者弁)。分かるなあ～その気持ち。 |
| 26 | 自分なり 頑張っている 喜寿の会 | 山や谷、雨も嵐も潜り抜け漸く来ました、ねえあなた、そうだなあ |
| 27 | 無聊な日あれど愉快な日もあるさそれも仲間(同級生)がいればこそだネ | 何が有っても、ドレッシングは"ドー旧製"がいい、と彼が言う |
| 28 | 喜寿にして やっと芽が出た 手遅れか | 幾つになっても才能は拓ける。人間ですものご安心ください。 |
| 29 | 尻とりの 様に次々 予定外 | ついつい立ち止まった所での思い付きで何か始めてしまう |
| 30 | 心地良さ 人の禪 喜寿にして | 彼は上手いんですね、他人を乗せて場を盛り上げる、天性ですかね |
| 31 | 階段を 上る度にも 膝庇い | ご苦労様ご無理をなさらぬように…ほどほどに長持ちさせましょう |
| 32 | 今生きる 芸一筋に 歳忘れ | カラオケ名人ここにあり、あの体格、体が共鳴箱になるんだよね |
| 33 | 近況を 述べよと幹事 仰るが 二年前とは 何も変わらず | 朝起きて喰って呑んで寝る時計が勝手に回ってしまう毎日なんでねえ |
| 34 | やな言葉、後期高齢 差別だね | 同感！でもね、光輝高齢者と名刺に書いた人が居たよ、うまいね～ |
| 35 | 羞恥心 棚上げにして 楽を呼ぶ | 羞恥心？他迷惑でなければいいいよいよ、どんどん行こうぜ |
| 36 | ボケじゃない 健忘症だと 意地を張り | このくらい周囲を蹴散らさないと。自己ちゅう老人やってられない |
| 37 | 羞恥心 忘れて楽し 喜寿になり | この歳で恥ずかしいこと無し気ままに楽しく行こう、そうだそうだ |
| 38 | 喜寿の年 立ちあがる度(たび) よっころしよ | 喜寿でよっころしよは歳相応、高望みせぬが肝心、知足あるのみ |
| 39 | 喜寿なのに 歳相応が 身につかず 頭の巾着は レトロそのもの | 最近のデモは学園紛争世代が多いとか、ノスタルジックリターン |
| 40 | 出勤時 女の子にも 追い抜かれ | 若者には活発に働いてもらいましょうよ、老は邪魔しちゃういけない |
| 41 | 眠れない 昼間あんなに ねむったじゃん | 春先は、ついウトウトと日暮れまで えっ、もうこんな時間？ |
| 42 | おしっこに またまた起きる 喜寿の夜 | 近いね～、 そうなんです、私も、夜中に3回はいや4回かな |
| 43 | バスの中 席譲られて ミエを張る | 女、子共に席を譲られるほど年寄りでネーゾと強がり言ってみたい |
| 44 | 春目線 ボディラインに つい惹かれ | 春風に乗って颯爽と、いいねえ～つい自分の背筋を伸ばしたり |
| 45 | 一万歩 なんのことない 飲みたいだけ | 帰宅してシャワー浴び、消費カロリー超えて呑むビールの旨さよ |

| 句番 | 投句 (黄色ハッチングは前回以降の到着分です) | 寸評 (川柳幹事の戯れ言) |
|----|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 46 | 馬鹿だねエ～ 傍(はた)のまなざし 見えないの | 人は歳相応が一番いいのよ、老兵は死なずただ消え去るのみデス |
| 47 | 熱いお茶 鍵に飲ませて 門を開け | 今冬珍しく水道が凍りついた日、門扉を御茶で温めて開錠した |
| 48 | 五七五 浮かんで消えて 又浮かび | そうだね、何度も浮かんで消えて書き換えて良い句になります |
| 49 | 良く食べる 痴ほうか 元気が どっちかな | いずれにしても、食欲旺盛ならば当分大丈夫ですね、まあお大事に |
| 50 | 夜明けまで 呑んで騒いで それだけか | 七十にして超えるべき矩も見えず耳も従わず、ついに後期に至る |
| 51 | 年寄りが 年寄りにゆずる 銀の席 | シルバーシートもこう言うと綺麗になりますね、「ほのぼの賞」 |
| 52 | 恋なのか？ 動悸息切れ 医者通い | 若しかして、そのお医者さんが原因なのかな～などと穿った見方も |
| 53 | 喜寿となり 電気も速さ 衰えて | L、R、その上Cまで障害物、さすがの電気も辛かるう、疲れたね |
| 54 | 格差より 段差がこわい 年寄り | そうだね怖い怖い～爪先を蹴り上げるように…ソレが出来ないのヨ |
| 55 | 参加者の 数が気になる 幹事さん | 彼は参加するかな、あの人はどうだろう、もう一人なんとか！ |
| 56 | 越後路や 白魔の宴 静まりて | (俳句?) 長工通学時代の思い出を、東京積雪にて詠む |
| 57 | 猫に貸し 俺には貸さない ひざ枕 | 妻の字が毒と見えつつやや離れ… もうお互い後期だからね |
| 58 | 震える手 おチョコの酒が こぼれたり | お～トット！もったいないね 今冬連続寒波の日の出来事かな |
| 59 | 電気だから さすがに速い レスポンス | エッ！何のこと?? あ、そうか川柳到着便の反応の事が嬉しいね |
| 60 | 老人会 彼女来るかと 確認し | いつもそれとなく熱い視線で追っていたりして、後期青春時代? |
| 61 | 主夫始め レシピ見ながら 四苦八苦 | 男子厨房に入らざるを得ずでも前向きが肝心、「典座教訓」有之一読を |
| 62 | 胸もイイ～ 腿もまたいい～ ……ちきん揚げ | 色や形がいいと味もいいのかな～ 揚げたてのカリッとしたヤツ |
| 63 | 世の女性 きれいに見える 白内障 | 女目盛? 女性の顔写真は絞って開けてややボケが喜ばれるとか |
| 64 | 妻介護 内助の功の 重さ知り | 何事も自分が代役をやって初めてホントの事が実感できますよね |
| 65 | 同級会 長く続くは 車間距離 ほどほど保つ その匙加減 | ハリネズミ症候群、互いの針が刺さらない距離がベストでスタンス |
| 66 | 押し花に なっても女性は 化粧する | 何とかの魂百までも女性は灰になるまで何とやら女性は得だね何事も |
| 67 | 自画自讃 自分で駄句に 点を入れ | 駄句と言いながらどうだこの句はと言う話ですよ～ね ね大賛成デス |
| 68 | ふと目覚め 此の荷は何時に 軽くなる 脳裏を巡る 諸々のこと | つい目覚め想いが冴えて眠れない夜が有るんですヨ、実際に昨日も |
| 69 | 彼岸前 花も驚く 春の雪 | 3月17日の雪降りに1句、びっくりして桜の開花が早まった?? |
| 70 | 桃尻も 時が過ぎれば カバの尻 | ややイエローカード、でも昔から川柳の定番テーマの一つですよ |
| 71 | 創薬よ 早く出て来い 待ってるよ | そうだね、病に苦しむ方やご家族も首を長くして…早くしてやってね |
| 72 | 目が覚めて 今日は何日 何曜日 | 認知症の自己診断ですか? 毎日やりましょう、川柳づくりも是非 |
| 73 | 近頃は あのそのあれが 多くなり | そうですよ、あれですよ、あれ、あの隣のあれですよ、早く! |
| 74 | 幹事殿 白寿は 勝手にやってくれ | 今回は何とか、でも次回までの保証はない? みな同じよ |
| 75 | 認知機能 検査で100点 ってどうなのよ | いい点採らなきゃ～団塊点取り虫ワカホリックA型ぶりっ子日本人 |
| 76 | おれ胃がん すすめ上手に 飲む阿呆 | 注ぎに来られると、つい飲んでしまう正直者、根が好きだから… |
| 77 | 妻曰く 生まれ変わった 来世では 私夫で あなた妻 | お宅は良い方だね、うちなんか多分「来世はあなたでないカモよ」 |
| 78 | ねエお前E～ ダメでしょッ! アナタ ……飲み過ぎよ | 夕飯時の晩酌のお話でしたね、残念… お後がよろしいようで |
| 79 | 抱き枕 オレの寝方が できるしあわせ | そんなに今まで構ってもらっていたの～、ホント? 信じられな～い! |
| 80 | 投句会 増えた増えたと 幹事嬉嬉 | いよいよ皆さん載ってきたかな、もっともっとタケもっと |
| 81 | 独り身の 暇をつぶすに 駄句作り | 想い出追ったり耽ったり、慰めたり、自分に喝を入れたりとね～ |
| 82 | 今日もまた サプリメントの お出ました | テレビで我がカミさんも印象操作されてますしっかりした飯が基本 |
| 83 | アラ喜寿は 寝るも起きるも 億劫で 何をするにも エイ! ヤ! の気合い | ご苦労様です、私はアラ環の前からですウ～ご愁傷さま～あ |
| 84 | 孫に忖度 昔はしていて 今されて | 子供の成長は早いもの、爺ちゃん、もうすぐ越されるよ、越された? |
| 85 | はしゃぎすぎ いつもウーロン 三日酔い | お付き合いでウーロン茶呑み過ぎ、胃がもたれ? 良く分からん |
| 86 | 投句会 まだ遅くない 待ってるぜ | まだまだ序の口これから真打の出番ですぜあなたのまだ出てないよ |
| 87 | 「うろつき」と「はいかい」の違い 何なんだろ | 難しい～、同級会であなたの蘊蓄有る解説をお待ちしていますよ |
| 88 | メールだけ 顔見せあの世に 行ってから | 次の同級会は別世界、もう案内が来たの? まだ早い、追い返せ! |
| 89 | 血圧の 高いの高いの とんでいけー | あんたも高いの? 何でも高くなったね～、年金は下がるけど |
| 90 | 重い腰 日帰りならばと 行く算段 | 佐々木君の絶妙なプランニングと熱意に、さあ重い腰は上がるか |
| 91 | 車椅子 友のやさしさ 身にしみて | ハンデを持つと、ようやく人の気持ちが身に沁みるんですよ～ |
| 92 | ピチピチが 風雪耐えて 干ブドウ | びちびちむちむちぶりんぶりんだらりゆらゆらぶらりんこ、ぼちゃ! |
| 93 | どこへいく 三六会に 宝あり | さんろくは死なず、ともかく最後の一人まで! 頑張ってね |
| 94 | 喜寿祝う 声が聴きたく 同級会 | まわりは誰も構ってくれないの、同病相哀れむの図式ですかね |
| 95 | これからも 77(ちいちい)88(ぱっぱ)で 頑張るぞ | 謎解けた? お～い皆んな一緒に喜寿、米寿、白寿まで行こうということ |
| 96 | 足と手と 口もすくむが 呑める俺 | 呑めりゃいいのよ、ハンデはこれだけと考えれば気持ちは快晴! |
| 97 | ごめんなさい ジジのお金で 寿司を取り | 孫には激甘なお爺さん、爺ちゃんが悪いデスよ～とご機嫌取り |
| 98 | 喜寿にして おれそれ知らず 恥を掻き | 「俺それ」じゃないの! 折れ反れ、なのよお爺ちゃん、分かった? |

| 句番 | 投句 (黄色ハッチングは前回以降の到着分です) | 寸評 (川柳幹事の戯れ言) |
|-----|---------------------------------|------------------------------------|
| 99 | 77に も一つ並べて 大当たり | スリーカードか? 台に向かって"おっ、来たぞ~!と叫ぶアナタでした |
| 100 | 諸君よ おさらばなしで そうだねー | 形式横並びのしぼりを止めて自然体着流しの同級会になろう |
| 101 | 肩の荷が 下りたその後の 空虚感 | 最愛の娘が嫁ぎ連れ合いが...川柳でも読んで明るく行こうゼッ! |
| 102 | 喜寿越えて 運否天賦の 日々過ごす | やることはやった、あとは天の差配通り、天網恢恢に委ねるのみ |
| 103 | 喜寿の会 誰の老化が 標準値? | 自分が標準? 同年と言っても随分とばらつきが大きいからねえ~ |
| 104 | 車椅子 押す妻の息 背に感じ | 背の息の気配に「有難い負けんゾ!」と闘病の気迫が伝わる秀句デス |
| 105 | 介護する される人にも 重い日々 | 介護する人は大変だがされる人は毎度一層悔しい思いを噛みしめて... |
| 106 | 喜寿なのに あれダメこれダメ みんなダメ | 当たり前でしょ! あなたのだって~ッ、ダメだったでしょう~ッ |
| 107 | 免許証 今しばらくは 辺N oだ | そうだね~、でもねそう言うあなたがボケたらだめなのよ |
| 108 | 出てくれよ 出席してねと 言われても 俺も大変 悩んでいるの | 出たいのよそれが出来ないこの辛さ 分かってくれよ 仲間だろ |
| 109 | そうらかや 思いそれぞれ あの頃の | そうらいの、昔はいかたって~そうらねかて~、今もいいるもな |
| 110 | 喜寿迎え これから先は サバイバル | 外乱外圧よりも自分との戦いですかね、さあ長生き競争熱戦中 |
| 111 | 今にして 介護の日々に 思い知る | 大変だねえ、他人事言ってたあの頃、今の自分にやとても言えない |
| 112 | 水だけで 太りませんと 医者が言う | 俺は水だけ呑んでると言ってるんだ! その水って酔うんでしょ! |
| 113 | リダイヤル 自分でかけて どちら様 | おいおい、大丈夫かい? 自己完結自己満足の新しいアソビか? |
| 114 | 衣替え 老いらくの目に 毒強し | 羽織りモノが薄くかるやかになって、目のやり場に困るときも |
| 115 | 同級会 たかが呑み会 言うのは易し されど呑み会 やる身は辛い | こうやりゃいい! 酔った思い付きで元気言うやつやってみな |
| 116 | いもゲット 味よきふけし 我がおり | 評者泣かせの句でしょうな、どなたかエレガントな評を下さい |
| 117 | 喜寿迎え 新たな挑戦 家事修行 | 突然、介護と家事修行に至ることも、兎も角前向きに行きましょう |
| 118 | 毒キノコ しびれぬ婆は 毒を持つ | エッ! 毒を以て毒を制すって? 物凄いわ免疫力ですね~おお怖わ! |
| 119 | 喜寿迎え 乾武マラソン 5キロ完走 | 乾武マラソン40歳以上5KM悠々完走いや~ご立派脱帽! カッコいい |
| 120 | 唾液出ず ひ孫のよだれ もらいたい | ドライマウスって現代病なんですって最先端ですな糖尿かなこの方 |
| 121 | 金婚式 内助の功へ 恩返し | それがいいそれがいい結局はカミさんのお陰で今日があるのよ |
| 122 | 返納か 事前講習 認知症 | 私も受けました、兎も角嫌がらせの極致、何とか返納させようと |
| 123 | 太るのは 種も仕掛けも 有りますよ | 喰って呑んだを都合良く忘れ「テレビの言う通りにしたのに~ッ!」 |
| 124 | 悪かった 言われてみたい 爺から | 爺さんが毎日孫に小言を言ってるのかな、良く分からない句ですな |
| 125 | 夜寝れず 昼寝で帳尻 気ままな身 | お蔭様で睡眠不足は解消するのですが...今日行く/今日用が無え |
| 126 | 物忘れ 元より無知と 妻が言う | 老化で誤魔化そうと、でも見事に見破られたネ使えるよ私バクります |
| 127 | 山麓の 木漏れ陽嬉し 喜寿の花 | 雪割草かカタクリ? いや風景詩じゃないんだネ、後期者の心うちかな |
| 128 | 懐かしい 顔を見交わし 暮らすかい | 久しぶりの一昼夜、大部屋ごろ寝で暮らしましょうか、いいですね~ |
| 129 | 塩分を 控えて参加 喜寿の会 | 酒量減が本来乍らせめて塩分減で得点稼ぎ呑んべいの言い訳情けない |
| 130 | 立ちそうな 乗客(おきゃく)捜して キョロキョロと | 都会では座った人はわざと視線を外していたり眠った振りなどして |
| 131 | 有難や 介護の辛さ 我知らず | 人それぞれ...ありがたや有難やあ有難や今の一日どこまでも |
| 132 | おれおれの 息子に聞きたい 職、未だか | 出し子に掛け子こんんで生き抜かれたら傍迷惑もいいたところ |
| 133 | 黙ってる 負けずこちらも ダンマリだ | 持久戦兵糧攻め、脂肪の蓄えで勝ち負け決まるな、残念だけど |
| 134 | 晩節を 汚さぬように 店じまい | 終活シュウカツと余念のない方も居られるとかいろいろあるからね |
| 135 | 今もまだ しわくちゃ婆に しびれてる | 皺くちゃや白髪頭でもしびれているホント?羨ましい限りですなあ~ |
| 136 | ああしんど 貯筋をくずし しのぐ今 | 介護・家事こまごま動作も筋トレにならず、バランス食事つい手抜き |
| 137 | 喜寿にして 呑めるお酒は 良い薬 | アルコールは20ml>/dayが良いらしいね、何事も過ぎたるは及ばず |
| 138 | サブリ婆 爺は毒見の モルモット | これ飲めば健康よ、あのタレントさんが言ったのよ、そればっかし |
| 139 | 年金日 今日は孫たち 多く来る | 蟻が砂糖に群がる如く、借金取りでないから爺もまんざらでもないか |
| 140 | 夢に見た 花の老後は どこ行った | 趣味三昧、海外旅行にボランティア、行きつくところは家事三昧 |
| 141 | 炊事せず 冬眠したい 朝もある | そーだネ~萎えた自分の気持ちを奮い立たせるまでが...大変なのよ |
| 142 | 太め婆 猫を跨げず 咬みつかれ | 「猫が可哀そう」つい口が滑ったらあなたも可哀そうなことに? |
| 143 | まき婆 タネ播き水撒き オレを巻く | どうやら、何時でも巻かれた振りを演ずるのが家庭円満のようで |
| 144 | かつら買い 顔も変えたい 喜寿のオレ | そりゃあそう毎朝鏡で自分の顔を見たら...毎日見れば変化無しか |
| 145 | 三六と 呑める倅せ 身に沁みて | ひとり酒はなあ、気の知れた仲間酒が一番、親しき中に礼儀あり |
| 146 | 妻のひざ 今では怖い 膝でっぼう | 後期と言う言葉は雌雄の区別が無くなると読む川上先生が言った? |
| 147 | 足弱り プチ家出も 出来ません | そうか、それで同級会も無理なのか、でも川柳句会で頑張っている |
| 148 | 役人は 記憶をなくして 偉くなる | 記憶なしのらりくらりも術のうち、現役の皆さんにも...無かった? |
| 149 | 同級会 喜寿でどうやら 店じまい | ここまで来ると来年とは言えない様子も有之、この辺が花だろ |
| 150 | 妻に似た かし見つけて 見とれてる | 余程ご自慢の奥さんですな羨ましい、否、若い時分を思い出した? |
| 151 | チバニアン 見物しても なんのことやら | 分からないものは近寄らない事、分かった所で老いには不要? |

| 句番 | 投句 (黄色ハッチングは前回以降の到着分です) | 寸評 (川柳幹事の戯れ言) |
|-----|--------------------------------|----------------------------------|
| 152 | 食材を 求めてウオーク 老い二人 | 夕食の食材買い出しを目的にウォーキングする毎日なのです |
| 153 | 情けなや 女房がおともで ウォーキング | 女房が付添ってウォーキングかな、有難く想いながら歩こうね |
| 154 | 連れ立つも 歩調取れずに 老い老いと | 健康維持のウォークも時に一拍遅らせて歩調整えいつもの調子 |
| 155 | 飯炊きと 洗い物は俺の仕事と なりました | 仕事があるだけ良いんだよ、濡れ落ち葉で幕で履き出されるよりは |
| 156 | ぼけ、認知と 言い合いながらも 寄り添う二人 | 言い合っているうちが花よ、そのうちモゴモゴギヤギヤなどと |
| 157 | カーブスの そだね、を3回 云ってみると 意味不明 | 彼女らは以心伝心で会話しているの、門外漢に解るわけないの！ |
| 158 | おひたしの ほろ苦き味 初木の芽 | 初物の木の芽のほろ苦さが、ああ～今年も味わえたのデス、有難いこと |
| 159 | 貧乏暇なし 頻尿も暇なし 情けなし | 全て無しなしナッシング般若心経も空こそ真髓と言うじゃない |
| 160 | 藪医者め なんでも加齢で 片づける | この歳でこれだけ動ければ、ほっとけば良からうってことですよ |
| 161 | 免許証 更新テストで ボケを知り | そうなんです、結構痛い処を突かれて、自覚させたいのかね～ |
| 162 | たばこやめ おかげで暇を もてあまし | 健康年齢も少しは伸びたしお小遣いもやや余裕余った時間は川柳でも |
| 163 | 週刊誌 読んでりゃ勤まる 野の議員 | "悪魔の証明"がまっとうならば、この国やがてはダメになるのね～ |
| 164 | 籠池や アキエ取り込む 金の色 | あの話もどこまで本当やら隣の野田公園の方が余程犯罪の臭いが |
| 165 | カラオケで 唄うつもりの 歌忘れ | いや～私にも良くありますね、あれアノあれなんですよ・・・と |
| 166 | 花粉に頻尿 情けなくせわしく 仕事にならん | この季節この身体文句言う先が無く、むずむずダタバタイライラ |
| 167 | 芝桜 去年差し芽が 土覆い | 伸びたら切って、切ったら刺して今年は見事な絨毯が見えました |
| 168 | みやうちに 集いし我ら 絆あり | 佐々木くんがUターンして地元E36が一生涯懸命に応援しています |
| 169 | 筍が 出回り我も 衣脱ぎ | 皮付きの筍が出回り一枚二枚と衣を脱ぎ始めた、終活にも似て |
| 170 | ああしんど 猫の顔を 耕して 大息ついて 今日まで | 昔はこんなじゃなかったのに、自分自身が情けなくなる～ッ |
| 171 | 恋ダンス やって見たけど 腰痛め | だからやるなと言ったのに～あなたってここ10年進化が無いねえ |
| 172 | きれいな歯 ほめられ入れ歯と 言えません | 多分、外交辞令だと思いますけどね、褒められたと信ずることです |
| 173 | 良寛さんの 真似して双脚 伸ばしてみる | 「双脚」の語が意味深、「饑来喫飯倦来眠」と呪文唱えて逃げるのみ |
| 174 | これでもか いくら脱いでも 誰も見ず | 脱げば脱ぐほど経年変化が如実になり、困ったなあ～と思いつつ |
| 175 | 今想う 現役時代が 華だった | あの時はあの時悩み今は今でうろうろおるおるきよるきよるモタモタ |
| 176 | 上下左右 視力検査も カンで言う | 検査のネエちゃんにいいところ見せようとして、かえって馬脚が |
| 177 | 風邪予防 ミカンキンカン 晩酌よ | そうです、ビタミンCですよビタミンC、晩酌は？聴かないな～ |
| 178 | 文通を していた女性 皆冥土 | もう間もなくあなたにもご招待状が来ますから、焦らないでネ |
| 179 | 人生の フェードアウトも もう間近 | 死んだとて知らせてやれば来にやならめつい忘れたと打っちゃっておけ |
| 180 | 朝ご飯 薬のふりかけ 食べてます | 手抜きせずしっかり三食が基本ですTV番組の印象操作につい惹かれ |
| 181 | 歳老いて 耳は遠いし 頻尿だ | 当たり前でしょ！それを老化と言うんですッ、だから何なの |
| 182 | リハビリは 井戸端会議の 社交場 | リハビリにもいろいろあるようです、真剣なりハビリも有るからね |
| 183 | この頃は 喪服の着こなし 身についた | この歳の付き合いかね自分の時来てもらいたいから行くのですか？ |
| 184 | 今日行く(わうい)と 今日用(わうい)探すは 他人事 | マスコミや巷の話題に老いは暇だと仰るが老老介護は過労死寸前 |
| 185 | 介護有無 老いたる日々の 分水嶺 | するされる介護の日々の有り無しが老いての生活振り回す |
| 186 | 右見ても 左を見ても ボケ老人 | そうでもないよ、春風に乗って若いピチピチギャルもいるじゃない |
| 187 | 爺セクハラ 介護認定 ダメでした | ボケの演技でやったのかな？あなたの演技が下手なのよ(笑い) |
| 188 | 活躍の 友の姿と 日々の吾 | 山登り海外旅行に孫ばなし、俺とは遠い別世界、羨ましい限り |
| 189 | いつまでも 居てほしいよ 恋女房 | まああなたの後に往ってほしいのでしょうか？天命に従うのみ |
| 190 | 生命線 長い割には 早死にだ | 生命線言い始めたころから見ればとんでもない長生きですよ |
| 191 | 喜寿に来た 行こう傘寿や 白寿まで | 折角この歳まで来たんだ、みんなで励まし合って傘寿・白寿まで |
| 192 | 近頃は 顔の寝グセが 消えないよ | 形状記憶機能の衰えですね、別名皮膚筋肉の老化と言います |
| 193 | ハンデある 友に付度 同級会 | 元気者はいつでも逢える、明日の我が身を実践中の仲間脱帽！ |
| 194 | 怖いのは だまりこんでる 妻の顔 | これ怖い何となく心当たりが有るとな怖いよね～思い出して身震い？ |
| 195 | 体力と 共に頭も 呆けてきた 無理をしないで 夫婦仲良く | お互いに数年前のつもりでも、ここ1～2年の老いの早さよ |
| 196 | 同級会 話題は病気と 孫と年金だ | 加えて山と酒野菜畑に炊事洗濯家事全般、介護が入ってフルコース |
| 197 | 診察日 結果OK 安堵する | 後期ですからねえ～、この数値なら良いでしょうね～え、何故安心？ |
| 198 | 左右見て 渡るころには 赤信号 | 渡るたび、最近はこの信号の時間が短くなったと文句言い言い |
| 199 | 育毛剤 伸びてくるのは 顎ヒゲだ | 髭だけは良く生えて来るね～頭のように無くなれば楽なのに |
| 200 | けんけんと ごうごうを過ぎ かばい合い | 若い頃は些細なことで角突きも今はお互い庇いあう生活の知恵 |
| 201 | 埋草も 川柳幹事の 仕事です | 切れの良い句数公表はその時の発想で幹事が埋め合わせをしています |
| 202 | 喜寿ですか 耳遠くなり 不自由です | 還暦超えて従うのみの耳、むしろ余計なものも聴こえない方が・・・ |
| 203 | ゆったりと 過ごす老後を 夢見たが 老いの介護で 休む暇なし | どちらかがバタンと倒れりゃ分かれ道、昨日と真逆の別世界に |
| 204 | 永き歳 連れ添って今 助け合い | いろいろあったけどねえ～弱みが出来ると人間素直になる？ |

| 句番 | 投句 (黄色ハッチングは前回以降の到着分です) | 寸評 (川柳幹事の戯れ言) |
|-----|--------------------------------|-----------------------------------|
| 205 | 車椅子 今日もお前に 励まされ | 自分の分身みたいなもの手肌を馴染んで愛着まで感ずるんでしょうね |
| 206 | 自分史を 語るに誰も うわの空 | 昔はすごかったんだってねえ歴史は修正されるモノってことヨ |
| 207 | 耕した? 次は肥料よ 妻が指示 | 力仕事はあなたよと言ってくれるがこの俺も老いの力に限りあり |
| 208 | 夢と酒 七転び繰り返し 季樹青葉 | 転んで痛!! 否転んでは這い上がった我人生微酔いで観る今青葉 |
| 209 | 歳を経て 猫の被りも 朽ちやぶれ | 被る猫の皮も疲れ果てて、緊張も緩んでついに本音がでてしまい |
| 210 | 老いぼれが 現役嘆く 呆け加減 | 自分じゃ出来ぬを棚に上げ老を楯にし立派言うペース目の当り |
| 211 | 初恋よ 今なら暇も 金もある | 最近のパーさん金持ちなのよ、小銭くらいじゃ保険詐欺も近寄らず |
| 212 | 喜寿届き 子に従えぬ 老いも居り | 自分の都合、相手の都合いろいろあるのよ、この関係は難しいねエ |
| 213 | 脈測る その手握って 叩かれる | セクハラですよ!! 目尻も下がって口開いて～あぁ見てらんないよ～ |
| 214 | 口げんか 何度やっても 爺負ける | マシガン相手はAK47カラシニコフサンバチ銃じゃあだめでしょ |
| 215 | 俺のこと 忘れないでと 叫ぶ老い 叫び続けて 痴ほうと言われ | 兎も角老いは自分の身の安全に危険を感じるので通じないから |
| 216 | 妻がいる またバーゲンの 人の輪に | あの行動的積極的な身のこなし、ごろ寝テレビの姿は別人のよう |
| 217 | 日焼け止め しわの奥まで 届きません | しわの奥は陰になり陽射しが届かないから適当で良いんですよ |
| 218 | 病持つ 友を偲んで 同級会 | 体調不良や遠出不可が増えたね、川柳句会でお互いを偲ぼうよ |
| 219 | 愛してる インコに言われて 胸おどる | 小学生のように? 今までず～と言われたことはないから免疫無し |
| 220 | 看護師を 天使天使と 拝むジジ | 間もなくホントの天使の使いが来られますからその時も拝むのかねえ |
| 221 | 老々の 介護の替わり してくれぬ どこに忘れた 親子のきずな | 一日も替わってくれぬ子供たち、こんな子供でなかったはずが |
| 222 | 逝きかけて まだ早いと 戻される | マダマダの未処理案件多数あり、"終活"なぞとはとても言い得ず |
| 223 | 身につけよ 自分勝手に ボケる技 | 老化も捨てたもんじゃない、呆けの演技が自然に出来るようになるゾ |
| 224 | 老化とは 自己の顕示が 先に立ち | 昔話は綺麗な残像になるからねえたいしたことないのにねえ |
| 225 | こっそりと 現物見に行く 紙パンツ | あぁやっぱりそうでした気になっているんだやはりどーかお大事に |
| 226 | 喜寿の会 浦島太郎 勢ぞろい | ソーダネ、久しぶりの同級会、玉手箱開ける手間もいらないでしょう |
| 227 | パ・コード髪 意地で当ててる ドライヤー | 毎日一本二本と数えながら・・・目指しのようにきれいに並べて |
| 228 | 皆さんの 投句読んで ついニヤリ | 投句を一番先に読んで一番先に楽しむのが川柳幹事の特権だね |
| 229 | 助けてと 叫んでびっくり 飛び起きる | そりゃあびっくりしますわなあ、寝言ですかねえ お大事に |
| 230 | 垢ばかり 溜まりて落す ひと苦勞 | 石鹸で落せる垢はまだいい浮世の垢はなかなか落とせませんからねえ |
| 231 | 老いの肌 かけば白い 粉が飛ぶ | これは難しいゾ角質層? コラーゲン? いやあ老化でしょう、いやだね |
| 232 | あの人も この人も寄せる 喜寿川柳 | いよいよ満を持した方々のお出ましですよ楽しみですよあなた未だ |
| 233 | 何着ても 優雅に見えない 顔のせい | 顔のせいじゃないの、歳相応に合せれば十分優雅に見えますよ |
| 234 | おかしいな 幾度も測る 血圧を | そうそううちのカミさんなんて血圧計が壊れていると疑っている |
| 235 | 年齢と 無職と書く欄 嫌になる | 国から生活費貰っているから国家公務員とでも書けば自宅待機の |
| 236 | 今着いた 彼の投句の 意味深さ | 期せずして封筒に入った投句が来て、嬉しいじゃないか～ねえ |
| 237 | 折り合いの 悪い夫婦も 子たくさん | 仲直りゴメンナサイの回数に合せてそのたびに結果が出てきたのかな |
| 238 | 古里の 土手に佇み わらべ歌 | 喜寿同級会で帰京して暫し昔の淡い想い出に耽るのも大事なんだよ |
| 239 | いつまでも 老後のためと 金貯める | 今の世は一寸先も闇と言えはそうかもお金持ちは金を使いなさい |
| 240 | 詠み人の 心の中が ちらり見え | あの方の今が17字にちらりと顔を出すこの意味深さもいいねえ～ |
| 241 | 待合室 恋の相手を 探してる | え～っ、今時の若者が～? そうか～末期青春時代のレトロ親父か |
| 242 | ストレッチ 励みし翌日の 医者通い | それ昔から年寄りの冷や水と言いますほどほどにしないと寝込むよ |
| 243 | 欲いのは 介護じゃないよ 健康よ | そうですがそれが叶わないからコミュニケーション障害が起きるのよ |
| 244 | 親介護 夢に出てくる オムツ換え | ソーダネ、つい数年前が夢に出てきて私も同じような経験をしたよ |
| 245 | 清き水 熱き白砂 今いずこ | 中国程じゃないけれどウサギ追いし彼の山も変わり果てていますね |
| 246 | 食細い 言ってる婆は 太鼓腹 | 脳の欲求と体の欲求がミスマッチ昔のトリスのオジサンおばさんデス |
| 247 | 髪うすく 間違えられた ハゲ爺と | え～っそこまで髪が少ないの～年金でヘヤ ウイッグ買ってやれよ |
| 248 | ダイエット 昼飯軽く 菓子止まず | 食事を減らし健康テレビ見ながらむしゃむしゃバリバリかりっかり! |
| 249 | ババアにも きれいな花にも トゲがある | 綺麗な花にもとげが有る、まして婆にはトゲトゲしさが有るなどと |
| 250 | プライドが ボケてることを 認めない | 記憶は堆朱の如く重ね塗り時々砂糖が厚くコーティングされます |
| 251 | 会社辞め 重しが取れて 我が儘に | はるか昔に上司消え我が儘勝手がうず高く今は立派なボケ自己中 |
| 252 | そこまでと 出かけた爺や 酒くさい | 散歩、ウォークと言いながら昼酒が飲める店を捜し歩く徘徊に近し |
| 253 | 飲みあきた もう飲まないぞ 言いながら飲む | この様な方に依存症と言う有難い形容詞がつかますね #Me too |
| 254 | 関白の つもりで威張る あのお方 妻の掌 のり越えられず | 結局は女性(女房)に頭が上がらないという事ですよ、残念ながら |
| 255 | ウラ金か 何故か婆に 寄り付く孫 | 蜜を求めて蜂が来る人は金目に寄ってくる男は色香に誘われて |
| 256 | ケチったが あの世で使う 店がない | そうですビットコインも使えない三途を渡る六文銭だけ忘れずに |
| 257 | 負け嫌い そろい揃って 喜寿の会 | 俺なんかおれなんかなあで泡とばし朝まで続く体力は凄いもの |

| 句番 | 投句（黄色ハッチングは前回以降の到着分です） | 寸評（川柳幹事の戯れ言） |
|-----|----------------------------|----------------------------------|
| 258 | 良い川柳 明日は出来るかも もう寝よう | そうです!下手な考え休むに似たり一度頭のデリーとするといい |
| 259 | ケチなのに 支払い済んで 物忘れ | 安かったなど策が上手く行った時に置き忘れが起きやすいのよ |
| 260 | まわり中 俺より凄い やつばかり | E36 喜寿同級会に出席して、またも自信喪失するおいらの事です |
| 261 | 我が家では 時空の歪みで 落ちる皿 | タイミングを失って・・・、物は間違いなく上から下へこれ真理ですね |
| 262 | 皿割って 断捨離したと 言い訳し | う～ん、それもいいだろ、兎も角前向き明るく考えることです。 |
| 263 | 狭い家 そんなに急いで トイレ行く | あの切羽詰まったときのこと、マズローの欲求説の基本部分ですよ |
| 264 | 先に来て 最後に帰る 駅トイレ | ティショット飛距離不十分もう半歩前へな～んて言われているのよ |
| 265 | たらたらと ちょろちょろ漏れる 頻繁に | そうなんだよなかなか出ないで終わった感じもないんだねえ |
| 266 | 薄氷を 渡る思いで 今日も過ぎ | カミさんが寝込んだ時にもう明日は、感謝しようね後期の仲間 |
| 267 | 喜寿過ぎた 白寿の会には 俺と誰れ | 喜寿もマイルストンの一つでしかない、とは賢者の御宣託デス |
| 268 | 自分史を 熱く語るも 皆白け | そう～かねえたいしたもんだねえそれでえあなたいまどーなの |
| 269 | 愚痴ゼロに 責めず比べず 思い出さず | 過去追うな未来願うな今日為すべきを熱心に、時節若至ですかね |
| 270 | 物事を 達観するには まだ早し | 全人口の1%以下の仲間になれば言えるのかな?歳じゃない経験か? |
| 271 | 嘘を付き 守る積りが 壊してる | モザイクと笑点ぼかしが狙い何処ぞワクハフカマッター～しか言えない |
| 272 | 盛り掛けが 世界平和を 作るとさ | 宿根草のお花畑生きながら冥土で遊ぶ野の議員、仕事しろよ!オイ! |
| 273 | 女房の 二日の留守に 息抜きだ | 並みの反応ならば鬼の居ぬ間だが女房殿も内緒の息抜きカモねえ |
| 274 | わしわしと かけたが息子は 振り込まない | 親ほどに子は考えていないという事ですなそんなもんよ今ときは |
| 275 | 同級会 出れぬ思いを 川柳に | 参加できないその思いが川柳句会の投句に溢れてますよ嬉しいね |
| 276 | 歯磨きを した後毎晩 間食だ | そんなことじゃあ酒だって止められなくて困っているんでしょ |
| 277 | あちこちに 経年劣化の 自覚あり | 日常に不便を感じる昨今は再生医療で部品交換願いたいもの |
| 278 | 亡きお袋 早くおいでと 言わないで | 未だこの世に未練があるあなた御母上がお待ちかねのようですぞ |
| 279 | 友の弁 話し半分 丁度良い | ボンボンと勢いのある話には、何が隠れているのやらいろんな隠し味 |
| 280 | 熱帯夜 すっぼんぼんで もう脱げない | 皮下脂肪と言う厚着があるからなあそれも脱ぐにはダイエットか |
| 281 | 川柳で 寄せる近況 懐かしい | えっ!おまえか～なつかしいな～げんきしてるか～あいたいね～ |
| 282 | 受診前 今日の運勢 見て止めた | 酒やめる脂肪は採るな甘食するな減塩だその上何が言われるやら |
| 283 | 川柳に 今の自分を ちょっと載せ | 同級会川柳自分の身の回りの近況を匂わせながらの井戸端会議 |
| 284 | 救急車 見ると手を振る お袋の癖 | 羽入君のオープンカーじゃないんですな意味が |
| 285 | 飲む薬 入院履歴 競う会 ほかの話題が 出ない悲しさ | 負けん気で入院手術や病状の戦歴話題を競う友俺は医者には縁がない |
| 286 | 孫っこ しゃがんだババも 尿漏れし | パパじゃないよなあババがあえ～っそうなの～知らなんだなあ |
| 287 | 長生きも 動けるならば いつまでも | 昔から転がる石に苔は生えぬとか、兎も角こまめに体を動かそうよ |
| 288 | 人助け 出来るうちなら 元気だよ | 人助けは難しいよねする人される人の気持ちのすれ違いも有るよ |
| 289 | 入院す 喪服を準備 する親族よ | 人は口と行動がちがうことがあるからねえ手回しがいいんだよ |
| 290 | 川柳を 寄せた方への 感謝述べ | 290句に到着しました皆さんの投句を嬉しく有難く思い激謝 |